

(様式13)

対象住宅番号	B	1	3	2	9	6	8	0	1	3	1	0
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

←「補助金交付決定通知書」に記載の番号を正確に記入してください。

↑アルファベット(B又はT)がこの欄になります。

1戸の対象住宅につき1枚のシートを作成してください。2戸以上の対象住宅について報告する場合はシートを追加して作成してください。

地域材使用量実績表【補助事業者記入用】

・対象住宅の建築主(売買契約による場合は買主)

記入例 1

建築主氏名	◆田 ■朗、◆田 ●子
-------	-------------

↑ 姓と名の間は文字
売買契約による場合は

「0m³」であっても「0」と単位
の「m³」を記入してください。

共通ルールの内容

主要構造材(柱、梁、桁、土台)の過半にグループ指定の地域材を使用し、柱は4寸角以上の材を使用する。

・地域材を利用する部材の使用量

共通ルールで定めた使用部位	材積					共通ルールで定めた使用割合、使用量			
	対象部位毎の使用量の合計(A)						左欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量(B)		
柱	3	6	1	m ³	3	2	6	m ³	
梁・桁	6	4	8	m ³	3	6	3	m ³	
土台	1	2	4	m ³	1	2	4	m ³	
合計	1	1	3	3	m ³	8	1	3	m ³
対象木材の使用割合 (B/A×100)							7	1	%

共通ルールに応じて単位を記入してください。

共通ルールを記入してください。

共通ルールで使用割合を定めている場合は、使用割合(%)を記入してください。

記入例 2

共通ルールの内容

仕上材に地域材を10m²以上使用する

合計									
対象木材の使用割合 (B/A×100)									%
仕上材					1	3	5	4	m ²
合計					1	3	5	4	m ²
対象木材の使用割合 (B/A×100)									%

交付申請時と同じ形式で記入してください。地域材の使用量、使用割合は、添付した納品書、木材の証明書を元に計算してください

共通ルールに応じて単位を記入してください。

1枚に記載できない場合は、この様式を複数枚作成してください。

- (注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるよう記入してください。
- (注2) グループを通して、同じような形式でまとめて記入してください。また、交付申請時と同じ形式でまとめて下さい。
- (注3) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下切り捨てとして記入してください。
- (注4) 共通ルールで、主要構造材や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容毎に集計し記入してください。
- (注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「○○%以上使用する」等、**使用割合を定めている場合**は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注6) 共通ルールで「0m³以上使用する」等、**使用量を定めている場合**は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注7) 共通ルールに応じて※欄に単位を記入してください。

使用する様式は正しいですか。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(様式13)

対象住宅番号	B	1	3	2	9	6	8	0	1	3	1	0
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

←「補助金交付決定通知書」に記載の番号を正確に記入してください。

↑アルファベット(B又はT)がこの欄になります。

1戸の対象住宅につき1枚のシートを作成してください。2戸以上の対象住宅について報告する場合はシートを追加して作成してください。

地域材使用量実績表【補助事業者記入用】

・対象住宅の建築主(売買契約による場合は買主)

記入例 3

建築主氏名	◆田 ■朗、◆田 ●子
-------	-------------

↑ 姓と名の間は文字を空けて記入してください。複数の場合は「**姓**」を記入してください。売買契約による住宅の場合は「**買主の氏名**」を記入してください。

共通ルールの内容

母屋、棟木、垂木、間柱の全てに地域材を使用する

・地域材を利用する部材の使用量実績表

共通ルールで定めた使用部位	材積				共通ルールで定めた使用割合、使用量	
	対象部位毎の使用量の合計(A)					左欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量(B)
母屋	1	0	2	m3	1 0 2 m3	共通ルールを記入してください。
棟木	0	3	4	m3	0 3 4 m3	
垂木	1	2	4	m3	1 2 4 m3	
間柱	1	5	6	m3	1 5 6 m3	
合計	4	1	6	m3	4 1 6 m3	
対象木材の使用割合 (B/A×100)					1 0 0 %	母屋、棟木、垂木、間柱の全てに地域材を使用
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 交付申請時と同じ形式で記入してください。地域材の使用量、使用割合は、添付した納品書、木材の証明書を元に計算してください </div>						
合計						
対象木材の使用割合 (B/A×100)					%	
構造材(柱・梁桁・土台)					9 8 6 m3	共通ルールの適合が確認できるように計算式を記入してください。
2次部材(母屋・棟木・大引・束)					4 3 5 m3	
羽柄材(根太・垂木)					0 5 0 m3	
仕上材(床材)					3 3 1 m3	
合計					1 8 0 2 m3	
対象木材の使用割合 (B/A×100)					%	$\frac{123.32\text{m}^2 \times 0.12\text{m}^3/\text{m}^2}{123.32\text{m}^2} = 14.79\text{m}^3 < 18.02\text{m}^3 \therefore \text{OK}$

記入例 4

共通ルールの内容

延べ床面積1m2当たり0.12m3以上の地域材を使用する

- (注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるよう記入してください。
- (注2) グループを通して、同じような形式でまとめて記入してください。また、交付申請時と同じ形式でまとめて下さい。
- (注3) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下切り捨てとして記入してください。
- (注4) 共通ルールで、主要構造材や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容毎に集計し記入してください。
- (注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「○○%以上使用する」等、**使用割合を定めている場合**は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注6) 共通ルールで「0m3以上使用する」等、**使用量を定めている場合**は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注7) 共通ルールに応じて※欄に単位を記入してください。

使用する様式は正しいですか。
【H25】が記載されている様式です。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(様式13)

対象住宅番号	B	1	3	2	9	6	8	0	1	3	1	0
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

←「補助金交付決定通知書」に記載の番号を正確に記入してください。

↑アルファベット(B又はT)がこの欄になります。

1戸の対象住宅につき1枚のシートを作成してください。2戸以上の対象住宅についてはシートを追加して作成してください。

地域材使用量実績表【補助事業者記入用】

・対象住宅の建築主(売買契約による場合は買主)

記入例 5

建築主氏名	◆田 ■朗、◆田 ●子
-------	-------------

↑ 姓と名の間は文字を空けて記入してください。複数の場合は「
売買契約による住宅の場合は「買主の氏名」を記入してください。

共通ルールの内容

柱には杉の地域材を100%使用し、梁、桁には地域材を50%以上、土台と合わせて全体で70%以上の地域材を使用する

・地域材を利用する部材の使用量実績表

共通ルールで定めた使用部位	材積				左欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量(B)	共通ルールで定めた使用割合、使用量
	対象部位毎の使用量の合計(A)					
柱	3	6	1	m3	3 2 6 m3	杉を100%使用
梁・桁	6	4	8	m3	3 6 3 m3	3.63/6.48=56%≥50%
土台	1	2	4	m3	1 2 4 m3	共通ルール、計算式を記
合計	1	1	3	3	8 1 3 m3	
対象木材の使用割合 (B/A×100)					7 1 %	柱・梁・桁・土台の70%以上に地域材を使用
交付申請時と同じ形式で記入してください。地域材の使用量、使用割合は、添付した納品書、木材の証明書を元に計算してください						
合計						
対象木材の使用割合 (B/A×100)						%
下地材 (間柱・内部胴縁・天井野縁)					4 1 2 m3	仕上材は1ヶ所以上(床材・壁材・カウンター材等)
仕上材(カウンター材)					1 ヶ所	
合計						共通ルールを記入してください。
対象木材の使用割合 (B/A×100)						%

記入例 6

共通ルールの内容

下地材は間柱、内部胴縁、天井野縁に使用し、仕上材は1ヶ所以上(床材・壁材・カウンター材等)に使用する

- (注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるよう記入してください。
- (注2) グループを通して、同じような形式でまとめて記入してください。また、交付申請時と同じ形式でまとめて下さい。
- (注3) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下切り捨てとして記入してください。
- (注4) 共通ルールで、主要構造材や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容毎に集計し記入してください。
- (注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「○○%以上使用する」等、**使用割合を定めている場合**は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注6) 共通ルールで「0m3以上使用する」等、**使用量を定めている場合**は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注7) 共通ルールに応じて※欄に単位を記入してください。

使用する様式は正しいですか。
【H25】が記載されている様式です。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(様式13)

対象住宅番号	B	1	3	2	9	6	8	0	1	3	1	0
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

←「補助金交付決定通知書」に記載の番号を正確に記入してください。

↑アルファベット(B又はT)がこの欄になります。

1戸の対象住宅につき1枚のシートを作成してください。2戸以上の対象住宅についてはシートを追加して作成してください。

地域材使用量実績表【補助事業者記入用】

・対象住宅の建築主(売買契約による場合は買主)

記入例 7

建築主氏名	◆田 ■朗、◆田 ●子
-------	-------------

↑姓と名の間は文字を空けて記入してください。複数の場合は「
売買契約による住宅の場合は「買主の氏名」を記入してください。

共通ルールの内容

主要構造材(柱・梁・桁・土台)の50%以上に地域材を使用する。主要構造材と合わせて、構造材全体で80%以上に地域材を使用する。

・地域材を利用する部材の使用量実績表

共通ルールで定めた使用部位	材積				左欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量(B)	共通ルールで定めた使用割合、使用量			
	対象部位毎の使用量の合計(A)								
柱	3	5	4	m3	3	4	2	m3	
梁・桁	6	6	8	m3	4	8	6	m3	
土台	1	2	4	m3	0	0	0	m3	
合計	1	1	4	6	8	2	8	m3	
対象木材の使用割合 (B/A×100)						7	2	%	主要構造材(柱・梁・桁・土台)の50%以上に地域材を使用する
主要構造材(柱・梁・桁・土台)	1	1	4	6	8	2	8	m3	
2次部材 (母屋・棟木・大引・束)	5	9	3	m3	5	9	3	m3	
2次部材 (間柱・筋交等)	2	8	3	m3	2	8	3	m3	
合計	2	0	2	7	1	7	0	4	m3
対象木材の使用割合 (B/A×100)						8	4	%	主要構造材とあわせて、構造材全体で80%以上に地域材を使用する。
合計									
対象木材の使用割合 (B/A×100)								%	

共通ルールを記入してください。

共通ルールに応じて集計してください。

共通ルールを記入してください。

交付申請時と同じ形式で記入してください。地域材の使用量、使用割合は、添付した納品書、木材の証明書を元に計算してください。

使用する様式は正しいですか。
【H25】が記載されている様式です。

- (注1) 地域材使用に関する共通ルールを満たしていることが確認できるよう記入してください。
- (注2) グループを通して、同じような形式でまとめて記入してください。また、交付申請時と同じ形式でまとめて下さい。
- (注3) 木材の使用量は、小数点以下第3位切り捨てとし、使用割合は小数点以下切り捨てとして記入してください。
- (注4) 共通ルールで、主要構造材や羽柄材等、部位毎に「使用割合」や「使用量」を定めている場合は、共通ルールの内容毎に集計し記入してください。
- (注5) 共通ルールで「全てに使用する」「過半に使用する」「○○%以上使用する」等、**使用割合を定めている場合**は、(A)欄には対象部位の木材の全使用量を、(B)欄には(A)欄のうち「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注6) 共通ルールで「Om3以上使用する」等、**使用量を定めている場合**は、(A)欄は空欄とし、(B)欄に「地域材」に該当する木材の使用量を記入してください。
- (注7) 共通ルールに応じて※欄に単位を記入してください。

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【H25】地域型住宅ブランド化事業 地域材使用量実績表